

第2章 求職者の属性

第1節 男女・年齢・学歴別構成

1. 男女・年齢別構成

調査対象者の年齢構成をみると、特に偏ったものではなく、各年齢層に分散している。29歳以下と60歳以上が2割を下回っている以外は、各年齢階層に20%台で分布している。最も高い割合を占めているのは、30～39歳（26.1%）である。ハローワークに幅広い求職者が訪れていることを示唆している。

男女別にみるとやや分布は異なっており、男性は中高年層の、女性は若・中堅層の占める割合が、それぞれ高くなっている。男性に関しては、50歳代（29.2%）が最も多く、次いで40歳代（23.1%）となっており、中高年層の求職者が多くなっている。

これに対して、女性は30歳代（31.8%）が最も多く、次いで50歳代（21.8%）と29歳以下（21.0%）となっている（第1表）。

第1表 調査対象者の男女・年齢別構成

	合計(人)	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
合計	1,174	15.0	26.1	21.0	25.7	12.3
男性	627	9.7	21.1	23.1	29.2	16.9
女性	547	21.0	31.8	18.5	21.8	6.9

2. 学歴別構成

調査対象者の学歴構成をみると、最も多いのは「高校卒」（36.5%）であり、次いで「大卒」（33.1%）、「専修・各種学校卒」（11.1%）、「短大卒」（9.2%）、「中学卒」（5.0%）、「高専卒」（2.3%）、「大学院卒」（1.2%）となっている。首都圏という地域特性を反映したためか、高学歴者の占める割合が高くなっている（第1図）。

年齢階層別にみると、29歳以下の若年層で高学歴者の占める割合が高く、大学院卒・大学卒の割合が41.4%を占めている。その他では、30歳代で専修・各種学校卒の割合が高く、50歳以上の中高年齢層で高卒および中卒の割合が高くなっている。

男女別にみると、男性は大学卒が40.8%、高校卒が37.5%となっているのに対して、女性は大卒24.3%、短大卒19.0%、高校卒35.3%となっている。年齢階層別に見ると、男性は60歳以上に中卒者が多くなっているが、その他では年齢による明確な傾向は認められない。これに対して女性は、若年層ほど大卒者比率が高くなっている（第2表）。

第2表 男女・年齢階層別学歴構成

(%)

	合計(人)	大学院卒	大卒	短大卒	高専卒	高校卒	中学卒	専修・各種学校卒	その他	
合計	1,174	1.2	33.1	9.2	2.3	36.5	5.0	11.1	1.6	
合計	29歳以下	176	1.1	40.3	8.5	1.7	27.3	1.1	19.9	0.0
	30～39歳	306	2.3	30.4	13.1	1.6	34.3	3.3	13.7	1.3
	40～49歳	246	1.2	35.8	11.8	1.6	35.0	2.8	10.2	1.6
	50～59歳	302	0.3	30.5	6.3	2.3	45.0	6.3	7.6	1.7
	60歳以上	144	0.7	31.3	3.5	5.6	36.8	14.6	3.5	4.2
合計	627	1.4	40.8	0.6	2.4	37.5	6.5	8.9	1.8	
男	29歳以下	61	3.3	42.6	0.0	4.9	39.3	0.0	9.8	0.0
	30～39歳	132	3.0	34.8	0.0	0.8	37.1	5.3	17.4	1.5
	40～49歳	145	0.7	47.6	1.4	0.7	33.1	4.8	9.0	2.8
	50～59歳	183	0.5	40.4	1.1	2.2	41.5	6.6	7.1	0.5
	60歳以上	106	0.9	38.7	0.0	5.7	35.8	14.2	0.9	3.8
合計	547	0.9	24.3	19.0	2.2	35.3	3.3	13.5	1.5	
女	29歳以下	115	0.0	39.1	13.0	0.0	20.9	1.7	25.2	0.0
	30～39歳	174	1.7	27.0	23.0	2.3	32.2	1.7	10.9	1.1
	40～49歳	101	2.0	18.8	26.7	3.0	37.6	0.0	11.9	0.0
	50～59歳	119	0.0	15.1	14.3	2.5	50.4	5.9	8.4	3.4
	60歳以上	38	0.0	10.5	13.2	5.3	39.5	15.8	10.5	5.3

3. 家族構成

調査対象者の家族構成をみると、最も多いのは「世帯主」(28.0%)であり、次いで「単身(一人暮らし)」(26.0%)、「家族・同居人」(25.6%)、「世帯主の配偶者」(20.5%)となっている。特段の偏りはなく、様々な家族構成の求職者が来所していることを示唆している。

第3表 家族構成

(%)

	合計(人)	単身	世帯主	世帯主の配偶者	1～3以外の家族・同居人	
合計	1,158	26.0	28.0	20.5	25.6	
合計	29歳以下	175	29.7	5.7	14.3	50.3
	30～39歳	306	21.6	14.7	28.1	35.6
	40～49歳	241	28.6	29.9	20.7	20.7
	50～59歳	297	25.3	44.8	16.5	13.5
	60歳以上	139	28.1	46.0	19.4	6.5
合計	618	28.2	41.7	8.4	21.7	
男	29歳以下	60	36.7	13.3	1.7	48.3
	30～39歳	132	29.5	22.7	5.3	42.4
	40～49歳	142	33.8	37.3	9.9	19.0
	50～59歳	182	26.4	58.8	5.5	9.3
	60歳以上	102	16.7	58.8	19.6	4.9
合計	540	23.5	12.2	34.3	30.0	
女	29歳以下	115	26.1	1.7	20.9	51.3
	30～39歳	174	15.5	8.6	45.4	30.5
	40～49歳	99	21.2	19.2	36.4	23.2
	50～59歳	115	23.5	22.6	33.9	20.0
	60歳以上	37	59.5	10.8	18.9	10.8

年齢階層別にみると、40歳代以上では世帯主の占める割合が、29歳以下では家族・同居人の占める割合が、それぞれ高くなっている。なお、単身者はそれぞれの年齢階層に2割強を占めている。

男女別にみると、男性では世帯主（41.7%）、女性では世帯主の配偶者（34.3%）が、それぞれ高くなっている。単身者に関しては、女性の60歳以上（59.5%）で高い割合を占めている以外は、各年齢階層で男性の割合が女性を上回っている（第3表）。

第2節 職業経歴

1. 正社員・非正社員経歴

調査対象者の職業経歴を見ると、以下のような傾向を示している。まず、学校卒業後、正社員か非正社員いずれで職業経験を積んできたのかを見ると、「主に正社員として勤務した」（82.3%）、「主に非正社員として勤務した」（17.7%）となっている。約8割は正社員の経験を積んできている。

年齢別に見ると、若くなるほど非正社員比率が高まっており、29歳以下では32.4%に達している。これに対して、50歳代では非正社員比率が9.5%にとどまっている。

男女別に見ると、若年層ほど非正社員比率が高まるという傾向は、男性においてより顕著であり、男性29歳以下では41.7%にまで高まっている（第4表）。

第4表 正社員・非正社員経歴

		(%)		
		合計(人)	主に正社員 として勤務	主に非正社員 として勤務
合計		1,147	82.3	17.7
合計	29歳以下	173	67.6	32.4
	30～39歳	303	76.9	23.1
	40～49歳	242	85.5	14.5
	50～59歳	296	90.5	9.5
	60歳以上	133	89.5	10.5
合計		614	87.0	13.0
男	29歳以下	60	58.3	41.7
	30～39歳	131	79.4	20.6
	40～49歳	141	90.1	9.9
	50～59歳	182	95.1	4.9
	60歳以上	100	95.0	5.0
合計		533	76.9	23.1
女	29歳以下	113	72.6	27.4
	30～39歳	172	75.0	25.0
	40～49歳	101	79.2	20.8
	50～59歳	114	83.3	16.7
	60歳以上	33	72.7	27.3

以上のように、調査対象者の正社員・非正社員経歴を見ると、1990年代の不況期に学校を卒業した就職氷河期世代の29歳以下層では、非正社員として職業経験を積んできた者が多く、特に男性はその比率が4割を上回っている。こうした職業経歴は、エンプロイアビリティに悪影響を与えることが予想され、良い条件での再就職を困難にするものと思われる。

なお、転職経歴を見ると、転職経歴のない者は17.6%にしか過ぎず、転職経験者が81.7%と8割強を占めている。転職経歴のない者の割合は、職業経験年数の短い29歳以下で35.8%と高くなっている以外は、いずれの年齢層も2割以下にとどまっている。こうした傾向は男女に共通して認められる（巻末資料80ページ参照）。

2. 最長勤務企業の属性

これまで最も長く勤務した、あるいは勤務している企業での職歴を見ると、以下のような傾向が認められる。

まず、最長勤務企業の従業員規模をみると、最も多いのは「29人以下」（23.2%）であり、次いで「30～99人」（17.0%）、「1,000～4,999人」（16.5%）、「100～299人」（16.2%）、「300～999人」（13.8%）、「5,000人以上」（13.2%）となっている。

年齢階層別に見ると、定年退職の影響と思われる60歳以上で5,000人以上の大企業出身者の割合が高くなっている以外は、年齢による明確な差は認められない。

男女別に見てもほぼ同じであり、60歳以上で大企業出身者の割合が高くなる傾向は、男性により顕著となっている（第5表）。

第5表 最長勤務企業の従業員規模

		(%)						
		合計(人)	29人以下	30～99人	100～299人	300～999人	1,000～4,999人	5,000人以上
合計	合計	1,150	23.2	17.0	16.2	13.8	16.5	13.2
	29歳以下	173	24.9	17.9	18.5	15.0	12.1	11.6
	30～39歳	305	21.6	18.0	15.1	15.7	19.0	10.5
	40～49歳	240	22.5	17.5	17.9	14.2	16.7	11.3
	50～59歳	298	24.5	18.1	14.8	11.4	16.8	14.4
	60歳以上	134	23.1	10.4	15.7	12.7	15.7	22.4
男	合計	615	22.0	17.7	16.9	14.6	16.3	12.5
	29歳以下	61	16.4	23.0	21.3	11.5	13.1	14.8
	30～39歳	132	26.5	21.2	15.2	18.2	13.6	5.3
	40～49歳	141	24.8	17.7	19.1	16.3	14.2	7.8
	50～59歳	181	19.3	18.8	14.4	13.3	19.9	14.4
	60歳以上	100	20.0	8.0	18.0	12.0	18.0	24.0
女	合計	535	24.7	16.3	15.3	12.9	16.8	14.0
	29歳以下	112	29.5	15.2	17.0	17.0	11.6	9.8
	30～39歳	173	17.9	15.6	15.0	13.9	23.1	14.5
	40～49歳	99	19.2	17.2	16.2	11.1	20.2	16.2
	50～59歳	117	32.5	17.1	15.4	8.5	12.0	14.5
	60歳以上	34	32.4	17.6	8.8	14.7	8.8	17.6

このように、調査対象者である求職者の半数強の56.4%は中小企業の出身者であり、中堅企業出身者は13.8%、大企業出身者は約3割の29.7%となっている。大企業が集中する東京の地域特性を反映して、一般的な規模別従業員構成よりも大企業出身者の割合が高くなっている。

次に、最長勤務企業の業種をみると、最も多かったのは「製造業」(21.9%)であり、次いで「サービス業」(19.1%)、「卸売・小売業」(16.4%)、「情報・通信業」(7.3%)、「金融・保険業」(7.2%)、「医療・福祉」(6.5%)、「建設業」(6.4%)、「運輸業」(5.2%)、「飲食店、宿泊業」(3.9%)、「不動産業」(3.1%)、「教育・学習支援業」(2.3%)、「農・林・漁・鉱業」(0.6%)となっている。

年齢階層別に見ると、製造業は年齢が高くなるほど構成比が高まっているのに対して、情報・通信業では逆に低下している。また、サービス業に関しては、50歳以上になるとその構成比が一段低くなっている。

男女別に見ると、業種別の構成比が異なっており、男性では建設業、製造業、運輸業の割合が、女性は情報・通信業、金融・保険業、医療・福祉、サービス業などの割合が、それぞれ高くなっている。また、年齢階層別に見ると、男性では製造業において年齢が高くなるほど、逆に情報・通信業においては年齢が低くなるほど、それぞれその割合が高くなっている。女性では、情報・通信業において、年齢が低くなるほどその割合が高くなっている(第6表)。

さらに、最長勤務企業の主な仕事内容についてみると、最も多かったのは「一般事務の仕事」(17.1%)であり、次いで「販売、接客サービスの仕事」(13.3%)、「営業、マーケティングの仕事」(12.1%)、「事務・営業販売系管理職」(9.2%)、「製造現場の仕事」(7.2%)、「会計事務の仕事」(5.4%)、「運転手等の運輸の仕事」(3.9%)、「薬剤師、看護師、栄養師等の保健医療職」(3.6%)、「ソフトウェア、情報系の技術職」(3.5%)、「弁理士、税理士、デザ

第6表 最長勤務企業の業種

(%)

	合計(人)	農・林・漁・鉱業	建設業	製造業	情報・通信業	運輸業	金融・保険業	不動産業	卸売・小売業	飲食店、宿泊業	医療・福祉	教育・学習支援業	サービス業	
合計	1,148	0.6	6.4	21.9	7.3	5.2	7.2	3.1	16.4	3.9	6.5	2.3	19.1	
合計	29歳以下	169	1.8	3.0	11.8	11.2	5.9	4.1	13.0	3.6	11.8	5.9	21.3	
	30～39歳	306	0.3	7.2	18.0	9.2	5.2	8.2	15.7	2.9	6.9	2.3	21.2	
	40～49歳	241	0.8	7.5	18.7	7.9	5.4	7.9	17.8	3.7	5.4	1.7	21.2	
	50～59歳	297	0.3	6.1	29.6	5.4	3.7	7.4	3.0	19.5	4.4	4.4	0.3	15.8
	60歳以上	135	0.0	8.1	31.9	1.5	7.4	4.4	4.4	12.6	5.9	5.9	3.0	14.8
合計	617	0.5	8.1	27.2	6.3	7.6	5.0	2.8	16.0	5.2	3.2	1.0	17.0	
男	29歳以下	60	3.3	5.0	13.3	11.7	15.0	3.3	3.3	8.3	6.7	6.7	0.0	23.3
	30～39歳	132	0.8	9.8	18.9	9.1	6.8	5.3	2.3	15.9	3.8	4.5	1.5	21.2
	40～49歳	142	0.0	7.7	21.1	7.0	7.7	4.9	1.4	17.6	4.9	2.8	2.1	22.5
	50～59歳	182	0.0	7.7	37.4	4.4	4.9	4.9	3.8	18.1	5.5	1.6	0.5	11.0
	60歳以上	101	0.0	8.9	36.6	2.0	8.9	5.9	3.0	14.9	5.9	3.0	0.0	10.9
合計	531	0.8	4.5	15.6	8.5	2.4	9.8	3.6	16.8	2.4	10.4	3.8	21.5	
女	29歳以下	109	0.9	1.8	11.0	11.0	0.9	8.3	4.6	15.6	1.8	14.7	9.2	20.2
	30～39歳	174	0.0	5.2	17.2	9.2	4.0	10.3	3.4	15.5	2.3	8.6	2.9	21.3
	40～49歳	99	2.0	7.1	15.2	9.1	2.0	12.1	3.0	18.2	2.0	9.1	1.0	19.2
	50～59歳	115	0.9	3.5	17.4	7.0	1.7	11.3	1.7	21.7	2.6	8.7	0.0	23.5
	60歳以上	34	0.0	5.9	17.6	0.0	2.9	0.0	8.8	5.9	5.9	14.7	11.8	26.5

イナー等の専門職」(2.4%)、「コンピュータ等のオペレーター」(2.2%)、「技術系管理職」(2.2%)、「清掃等の労務作業の仕事」(2.1%)、「研究開発・設計の技術職」(2.0%)、「建設・土木現場の仕事」(1.7%)、「警備、保安、設備等の仕事」(1.7%)、「保育士、塾・個人教師、インストラクター等の教育職」(0.9%)、「介護サービスの仕事」0.3(%)となっている。

年齢階層別に見ると、最も多い職種である一般事務、販売において、年齢が低下するほどその割合が高まっている。これに対して、管理職、製造現場、労務作業では中高年層でその割合が高くなっている。

男女別に見ると、男性で構成比が高くなっているのは、営業、管理職、運転手、製造現場であり、女性で構成比が高くなっているのは、一般事務、販売・接客サービス、保健医療職である。なお、女性の一般事務は、30歳代でその割合がかなり高くなっており、出産・育児等による再就職者の多くが求職しているものと思われる(第7表)。

第7表 最長勤務企業での主な仕事内容

(%)

	合計(人)	研究開発・設計の技術職	ソフトウェア、情報系の技術職	薬剤師、看護師、栄養師等の保健医療職	保育士、塾・個人教師、インストラクター等の教育職	弁理士、税理士、デザイナー等の専門職	技術系管理職	事務・営業販売系管理職	会計事務	一般事務	コンピュータ等のオペレーター	営業、マーケティング	販売、接客サービス	介護サービス	運転手等の運輸	製造現場	建設・土木現場	警備、保安、設備等	清掃等の労務作業	その他	
合計	1,158	2.0	3.5	3.6	0.9	2.4	2.2	9.2	5.4	17.1	2.2	12.1	13.3	0.3	3.9	7.2	1.7	1.7	2.1	9.2	
合計	29歳以下	176	2.3	2.3	8.0	1.7	5.7	1.1	1.7	1.1	21.6	4.5	8.5	18.8	0.6	4.5	3.4	1.1	1.7	2.3	9.1
	30～39歳	305	0.0	5.6	3.3	1.3	2.0	0.0	4.6	4.3	24.9	2.0	10.5	16.4	0.3	3.9	6.2	3.3	0.7	1.6	9.2
	40～49歳	242	3.3	4.1	2.9	1.2	2.5	1.2	8.3	8.7	14.9	3.7	15.3	10.7	0.0	3.7	5.0	0.4	2.1	1.7	10.3
	50～59歳	299	2.3	2.7	2.0	0.0	1.0	4.3	15.4	6.4	13.4	1.0	13.4	9.4	0.7	3.0	11.7	1.0	2.0	2.0	8.4
	60歳以上	136	2.9	0.7	3.7	0.7	2.2	5.1	16.9	5.1	5.9	0.0	11.8	12.5	0.0	5.1	8.1	2.9	2.9	3.7	9.6
男	合計	617	3.1	4.9	0.8	0.3	1.9	3.9	11.7	3.6	3.1	1.5	19.3	10.9	0.2	7.0	10.0	3.1	3.1	1.9	9.9
	29歳以下	61	4.9	3.3	3.3	0.0	3.3	1.6	0.0	1.6	4.9	6.6	13.1	16.4	0.0	13.1	4.9	3.3	3.3	4.9	11.5
	30～39歳	132	0.0	9.1	0.0	0.8	3.8	0.0	2.3	4.5	2.3	0.8	18.9	11.4	0.8	7.6	9.8	7.6	1.5	3.0	15.9
	40～49歳	142	4.2	4.9	0.7	0.7	0.7	2.1	10.6	4.9	3.5	2.8	22.5	11.3	0.0	6.3	7.0	0.7	3.5	2.1	11.3
	50～59歳	182	3.3	4.4	0.5	0.0	1.1	7.1	17.6	2.7	3.3	0.0	20.9	8.8	0.0	4.9	15.4	1.1	3.3	1.1	4.4
60歳以上	100	4.0	1.0	1.0	0.0	2.0	7.0	22.0	3.0	2.0	0.0	16.0	10.0	0.0	7.0	8.0	4.0	4.0	0.0	9.0	
女	合計	541	0.7	1.8	6.8	1.7	3.0	0.2	6.3	7.4	33.1	3.1	3.9	16.1	0.6	0.4	3.9	0.2	0.2	2.2	8.5
	29歳以下	115	0.9	1.7	10.4	2.6	7.0	0.9	2.6	0.9	30.4	3.5	6.1	20.0	0.9	0.0	2.6	0.0	0.9	0.9	7.8
	30～39歳	173	0.0	2.9	5.8	1.7	0.6	0.0	6.4	4.0	42.2	2.9	4.0	20.2	0.0	1.2	3.5	0.0	0.0	0.6	4.0
	40～49歳	100	2.0	3.0	6.0	2.0	5.0	0.0	5.0	14.0	31.0	5.0	5.0	10.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	1.0	9.0
	50～59歳	117	0.9	0.0	4.3	0.0	0.9	0.0	12.0	12.0	29.1	2.6	1.7	10.3	1.7	0.0	6.0	0.9	0.0	3.4	14.5
60歳以上	36	0.0	0.0	11.1	2.8	2.8	0.0	2.8	11.1	16.7	0.0	0.0	19.4	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	13.9	11.1	